

# 浸水からの避難と危険性

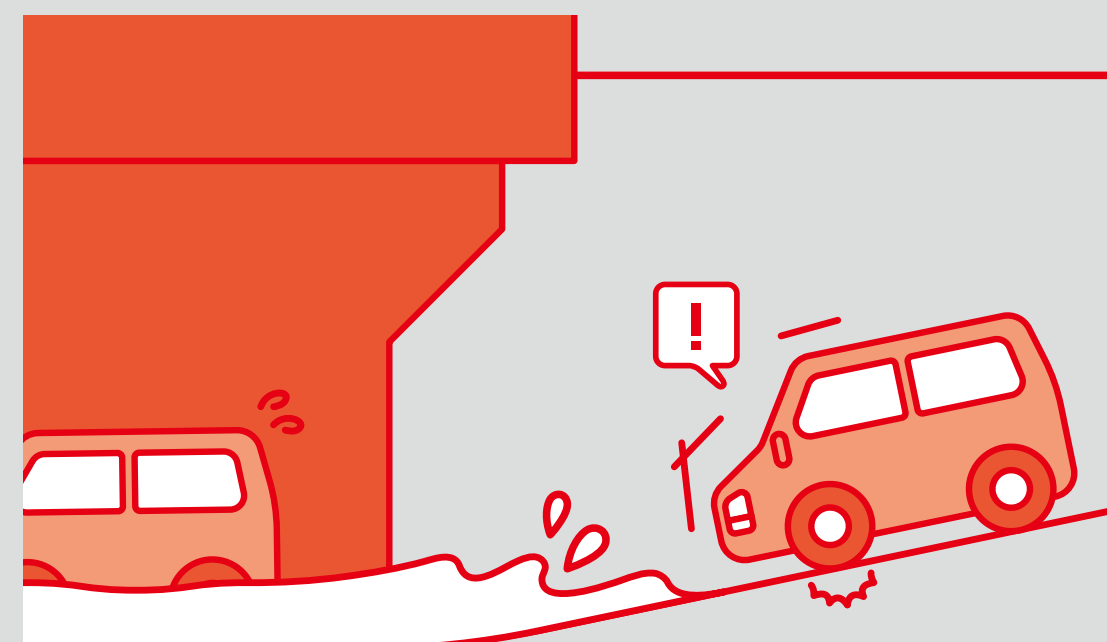
## Floodwater Dangers and How to Escape



浸水しん すいの中での避難ひ なんは、その深さそ う ぞ うから想像するより水の力がずっと強く、難しい。浸水深が増せば歩きにくくなり、水の流れば歩いて逃げることは不可能になることも。鉄道や道路の下をくぐるアンダーパスの冠水かん すいに気づかず車で侵入し、溺死でき しする事例も多発している。さらに流れが速くなれば、人も車も、時には建物さえも流されてしまう。避難するときも、流れる水には近づかないよう注意が必要。

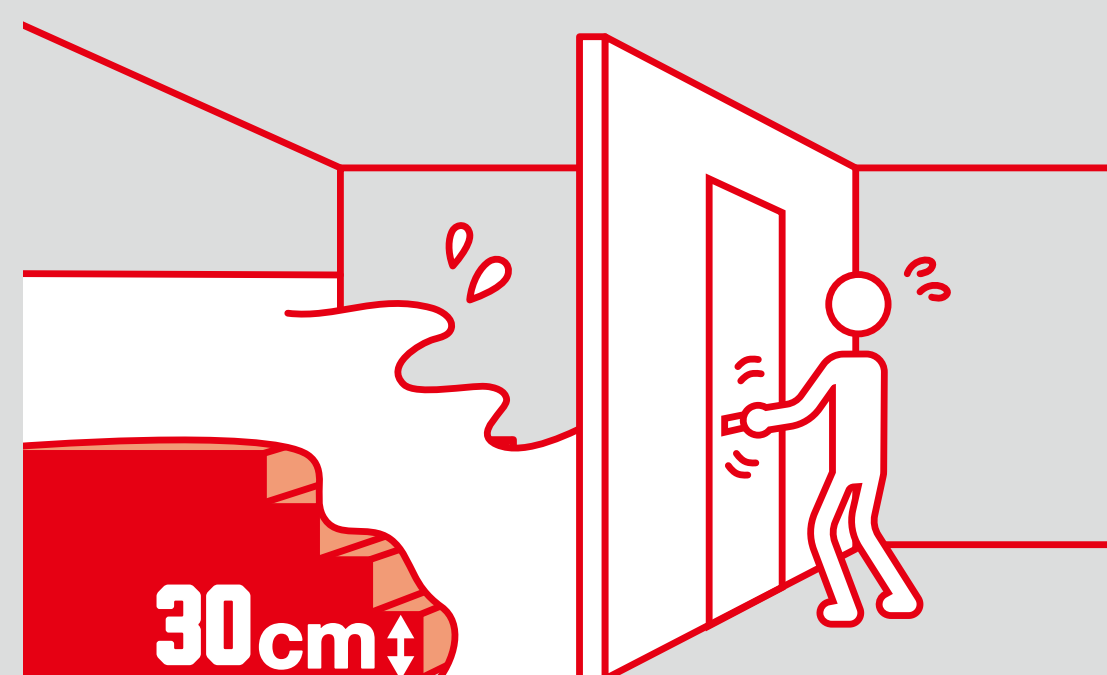
### アンダーパスの危険

水深が車両の下端にかかると、車外の水圧により内側からドアを開けることが困難になる。ドアの半分の高さを超えると、内側からほぼ開けられなくなる。



### 開閉可能な扉への水圧\*1

一般的なドア（幅80cm）にかかる水圧は、水深10cmで4kg、30cmで36kg、50cmの水深では100kgにもなる。一般男性でもわずか水深30cmほどで開閉困難になる。



\*1 国土交通省「地下空間における浸水対策ガイドライン」を参考